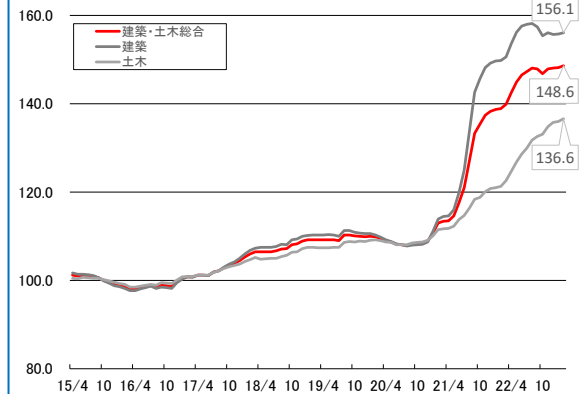


積算資料4月号(3月20日発売)

**積算資料速報レポート 主要資材の価格動向****建設資材価格指数が過去最高を更新 ～4月号では異形棒鋼や電線が上昇～****1. 建設資材価格指数の推移**

積算資料4月号掲載予定の建設資材価格指数(全国・2月調査に基づき算出)は、建築・土木総合で148.6と前月比+0.4ポイントとなった。総合指数が前月を上回るのは4カ月連続。前月、148.2で過去最高となった指数だが、2月調査結果ではこれをさらに上回り、2カ月連続で最高値を更新した。2月調査では製造コスト増を背景に値上げが進んだ異形棒鋼やセメント価格の上昇を受けたコンクリート二次製品などの市況上伸が指数を押し上げた。一方で、原油相場の影響を受けたストレートアスファルトや需給が緩和しているコンクリート型枠用合板は下落。品目ごとに値動きの傾向に差があり、今後も価格指数の上昇が続くかは不透明な状況となっている。

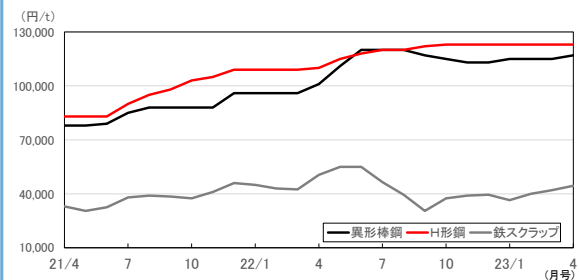
(価格指数の詳細は当会HP【建設資材価格指数】<https://www.zai-keicho.or.jp/service/build/price/index.html>参照)

**建設資材価格指数(全国・2015年度平均=100)****2. 速報 積算資料4月号(3月調査) 主要資材の価格動向(東京地区)**

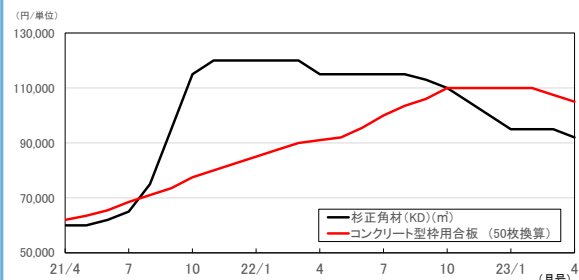
品名/規格	単位	価格(円)	前月比(変動率)	先行き
異形棒鋼 SD295・D16②	t	117,000	+2,000円 (+1.74%)	↑
H形鋼 200×100×5.5×8mm SS400②	t	123,000	0円 (±0%)	→
鉄スクラップ H2	t	44,500	+2,500円 (+5.95%)	↑
セメント 普通ポルトランド(バラ)	t	12,800	0円 (±0%)	↑
生コンクリート 21-18-20 東京17区	m <sup>3</sup>	18,200	0円 (±0%)	→
再生クラッシュラン 40~0mm・東京17区	m <sup>3</sup>	1,200	0円 (±0%)	→
コンクリート型枠用合板 無塗装品700×12×900×1800mm	枚	2,100	-50円 (-2.33%)	↓
杉正角材(KD) 3.0m×10.5×10.5cm 特1等	m <sup>3</sup>	92,000	-3,000円 (-3.16%)	↓
軽油 ローリー渡し	kℓ	117,500	+1,000円 (+0.86%)	→
ガソリン スタンド渡し レギュラー	ℓ	149	0円 (±0%)	→
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	t	9,800	0円 (±0%)	→
ビル用アルミサッシ 引違い窓 70mm 1400×1200mm	窓	14,200	0円 (±0%)	↑
板ガラス(フロート板ガラス) FL5 5mm 2.18m <sup>2</sup> 以下 特寸	m <sup>2</sup>	2,300	+620円 (+36.9%)	→
C V ケーブル 600V 3心 38mm <sup>2</sup>	m	1,824	+39円 (+2.18%)	→
硬質ポリ塩化ビニル管 一般管(VP) 呼び径50mm	本	1,640	0円 (±0%)	→

**鋼材**

主原料の鉄スクラップの騰勢を受け異形棒鋼は2,000円上昇

**杉正角材・コンクリート型枠用合板**

荷動きさえずり下落基調、先安観も根強く先行きも弱含み

**電線・ケーブル**

銅価高を背景に前月比2.18%続伸し最高値を更新

